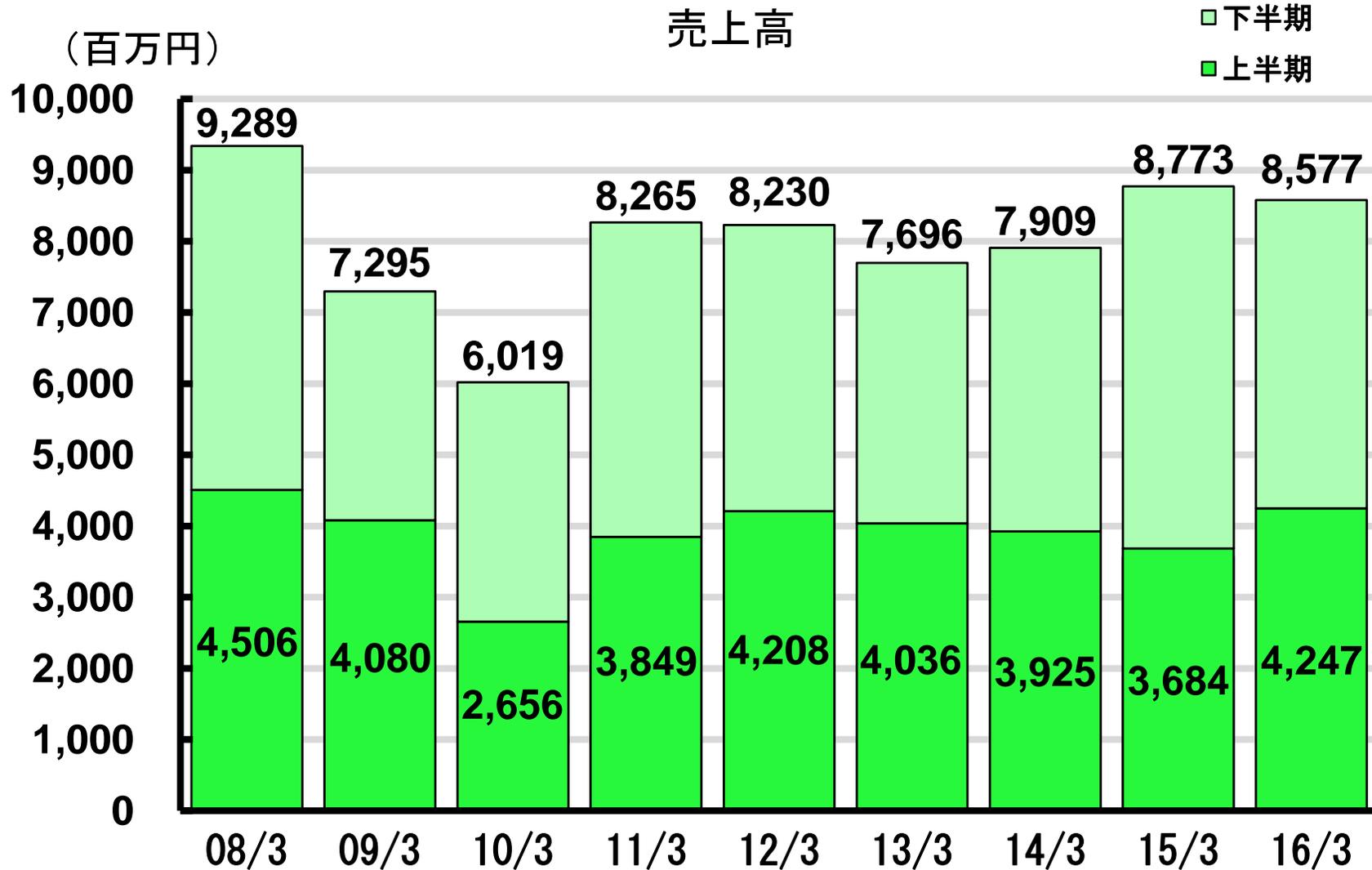


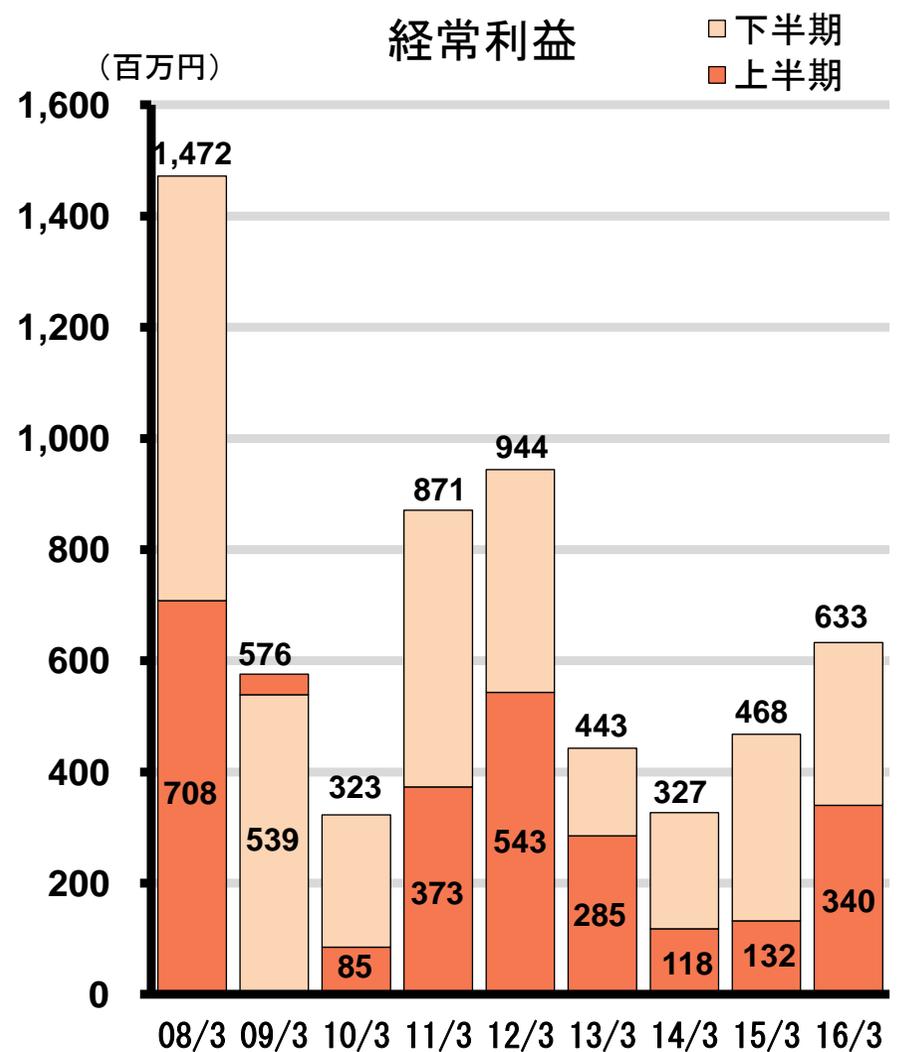
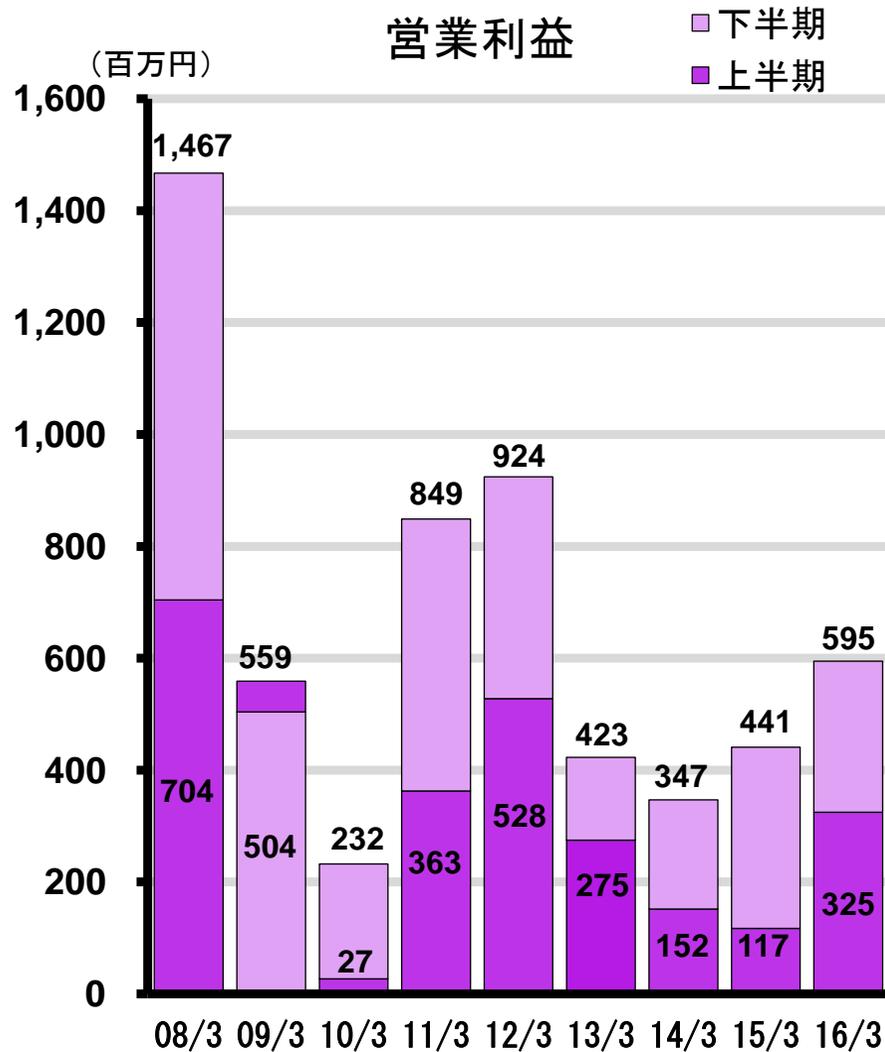
業績のハイライト

(単位：千円)

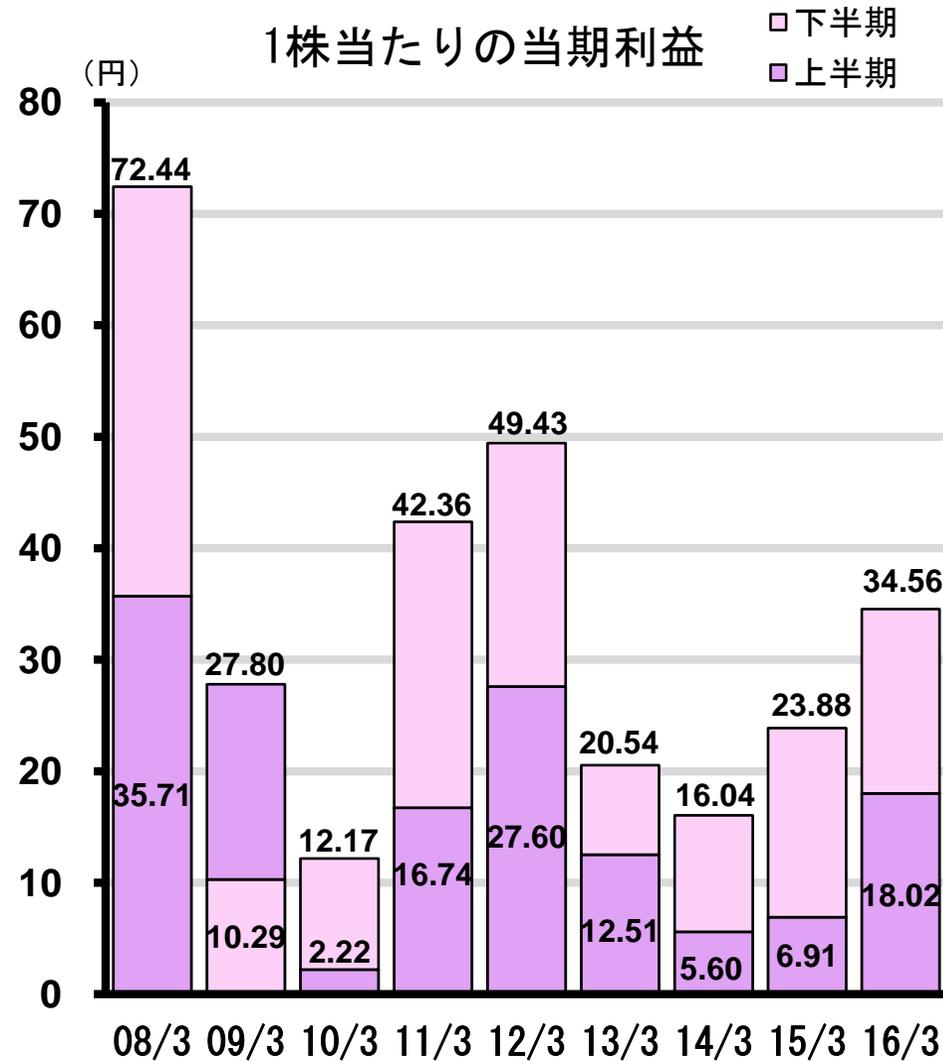
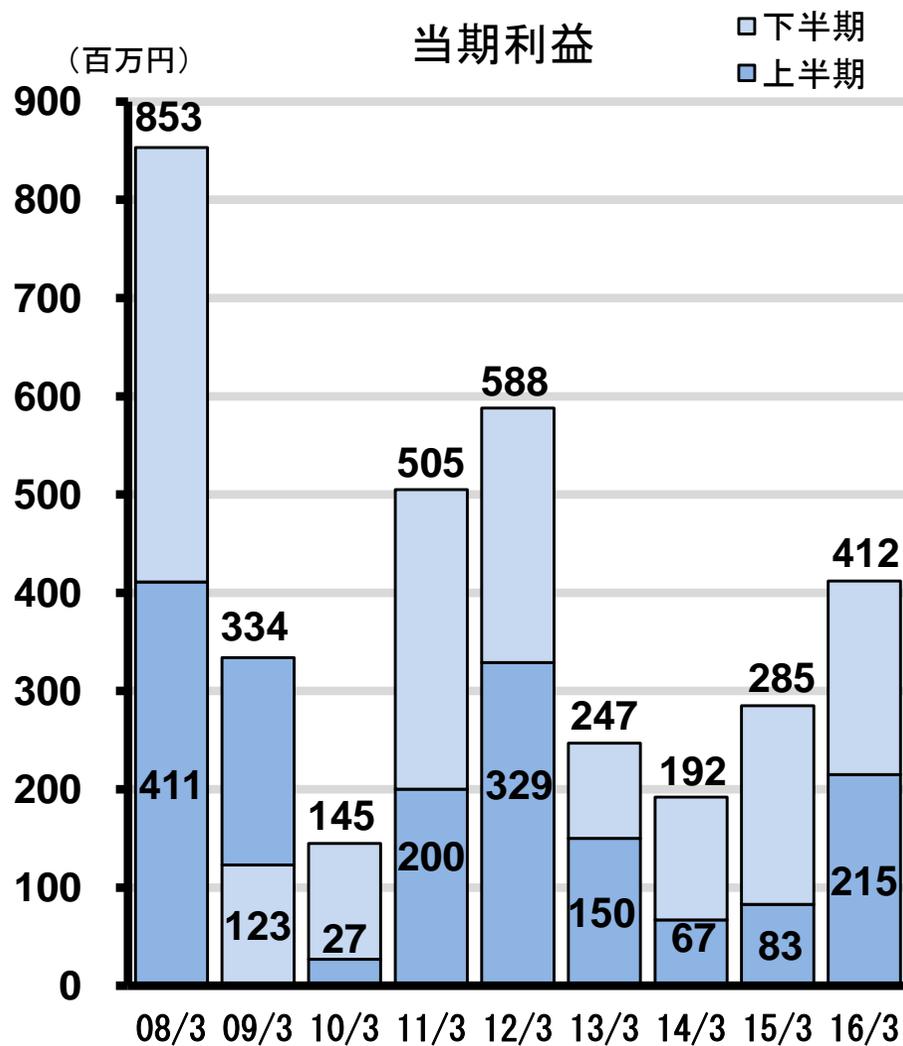
	2016年3月期			2015年3月期	
	実額	前期比増減	構成比	実額	構成比
売上高	8,577,318	△2.2		8,773,139	
セラミックス部門					
セラミックス部門	6,275,990	7.6	73.2	5,831,134	66.5%
耐摩耗セラミックス	3,998,900	19.2	46.7	3,355,535	38.2%
耐熱セラミックス	1,770,289	△7.1	20.6	1,905,822	21.7%
機能性セラミックス	291,007	△15.6	3.4	344,973	4.0%
理化学用陶磁器・その他	215,792	△4.0	2.5	224,803	2.6%
エンジニアリング部門					
エンジニアリング部門	2,301,327	△21.8	26.8	2,942,004	33.5%
加熱装置	929,008	△5.1	10.8	979,233	11.1%
計測機器・その他	1,372,319	△30.1	16.0	1,962,771	22.4%
売上原価					
売上原価	6,756,990	△5.6		7,159,489	
販売費および一般管理費					
販売費および一般管理費	1,225,425	4.5		1,172,952	
営業利益					
営業利益	594,902	35.0		440,697	
経常利益					
経常利益	633,470	35.3		468,080	
当期純利益					
当期純利益	412,493	44.7		285,064	
研究開発費					
研究開発費	222,296			198,186	



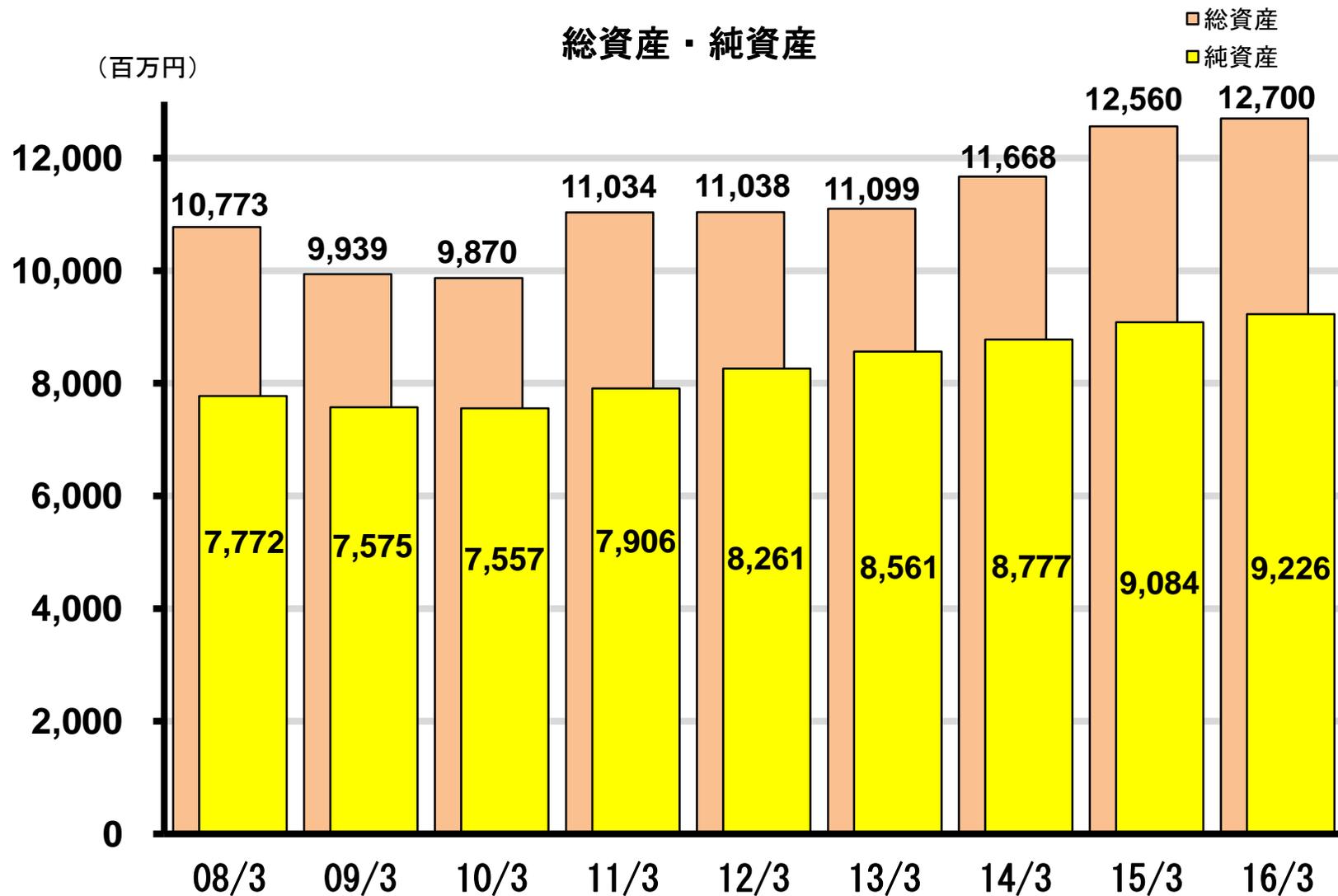
2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

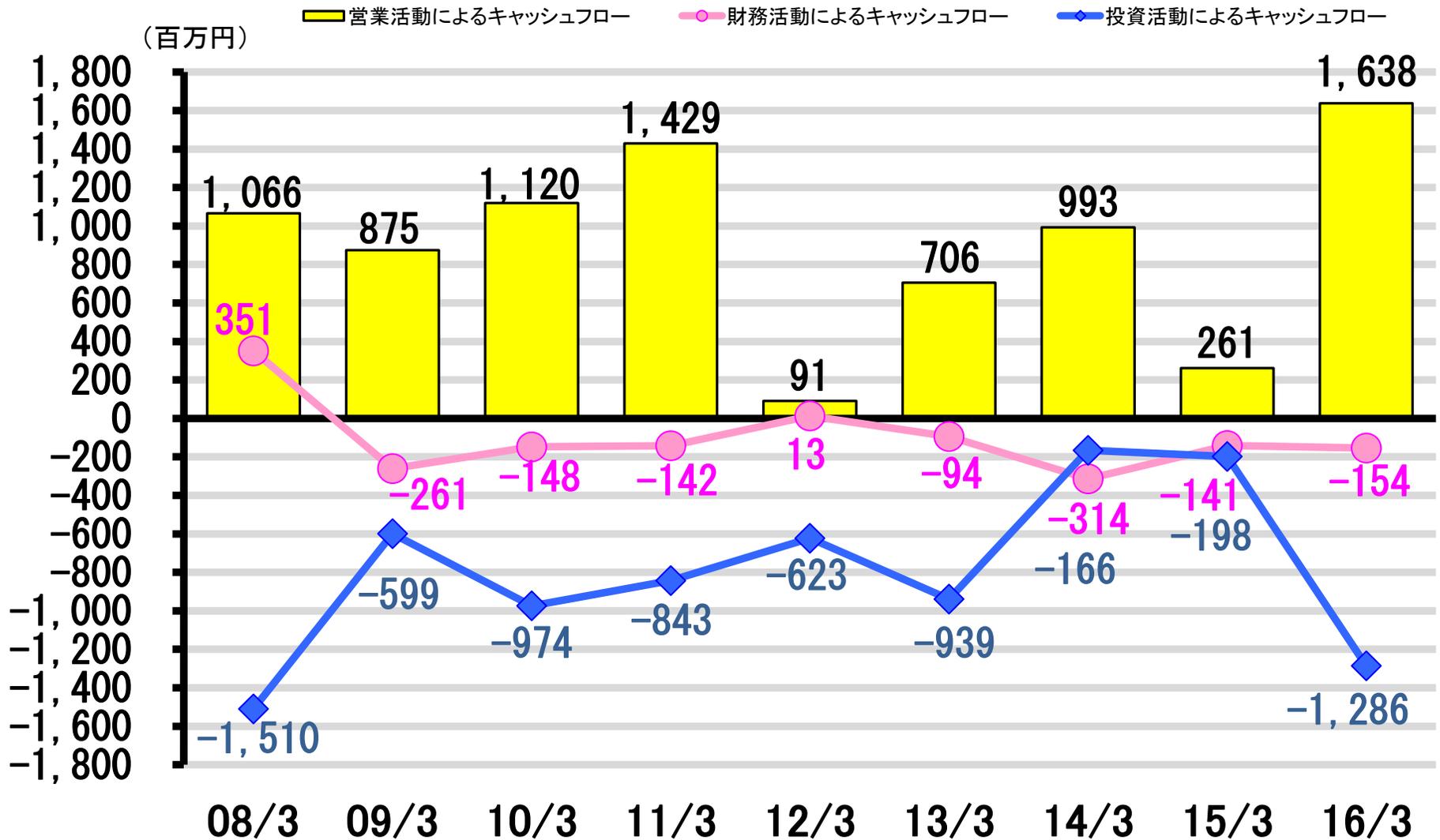


2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

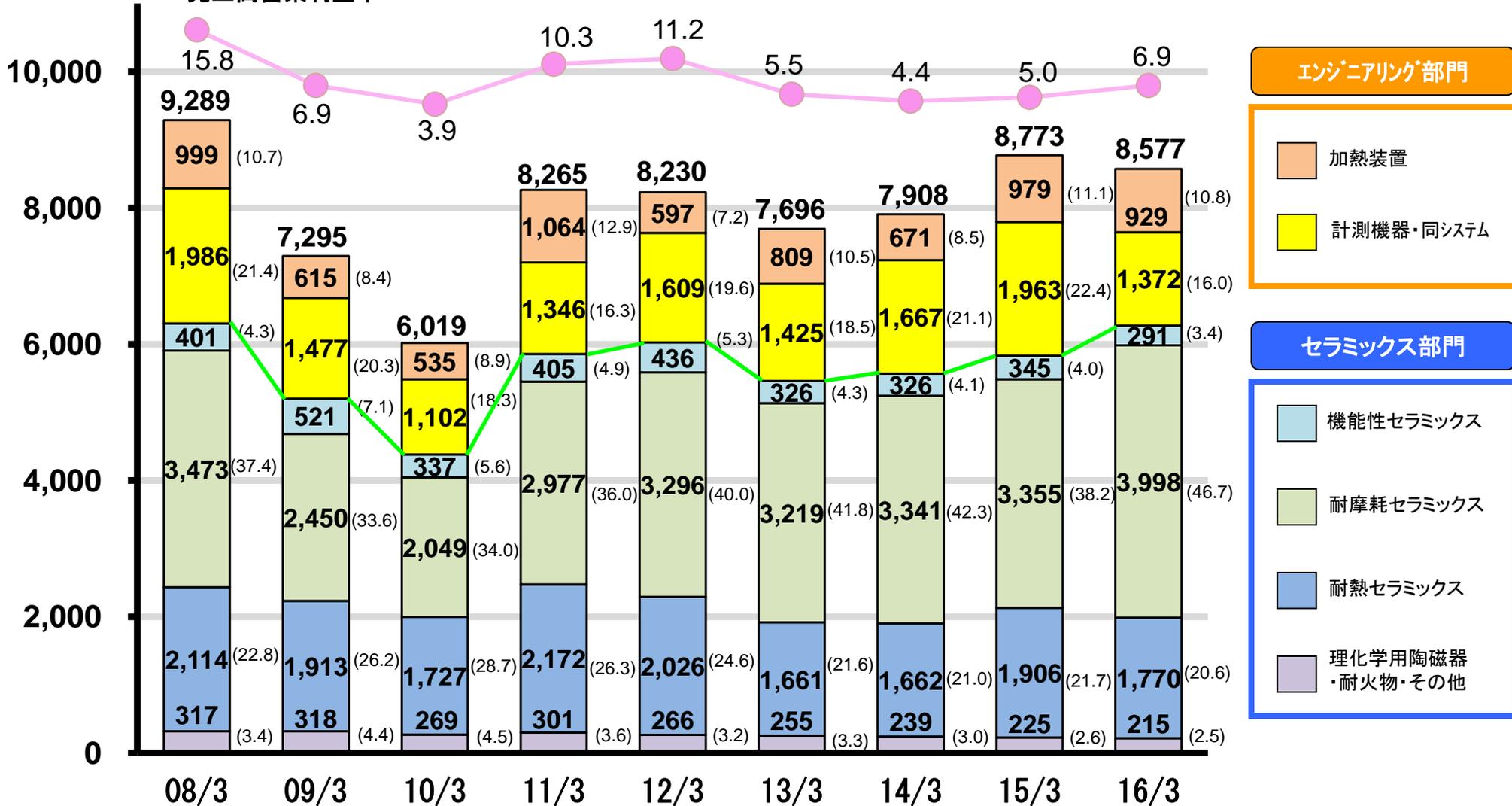
キャッシュフロー



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

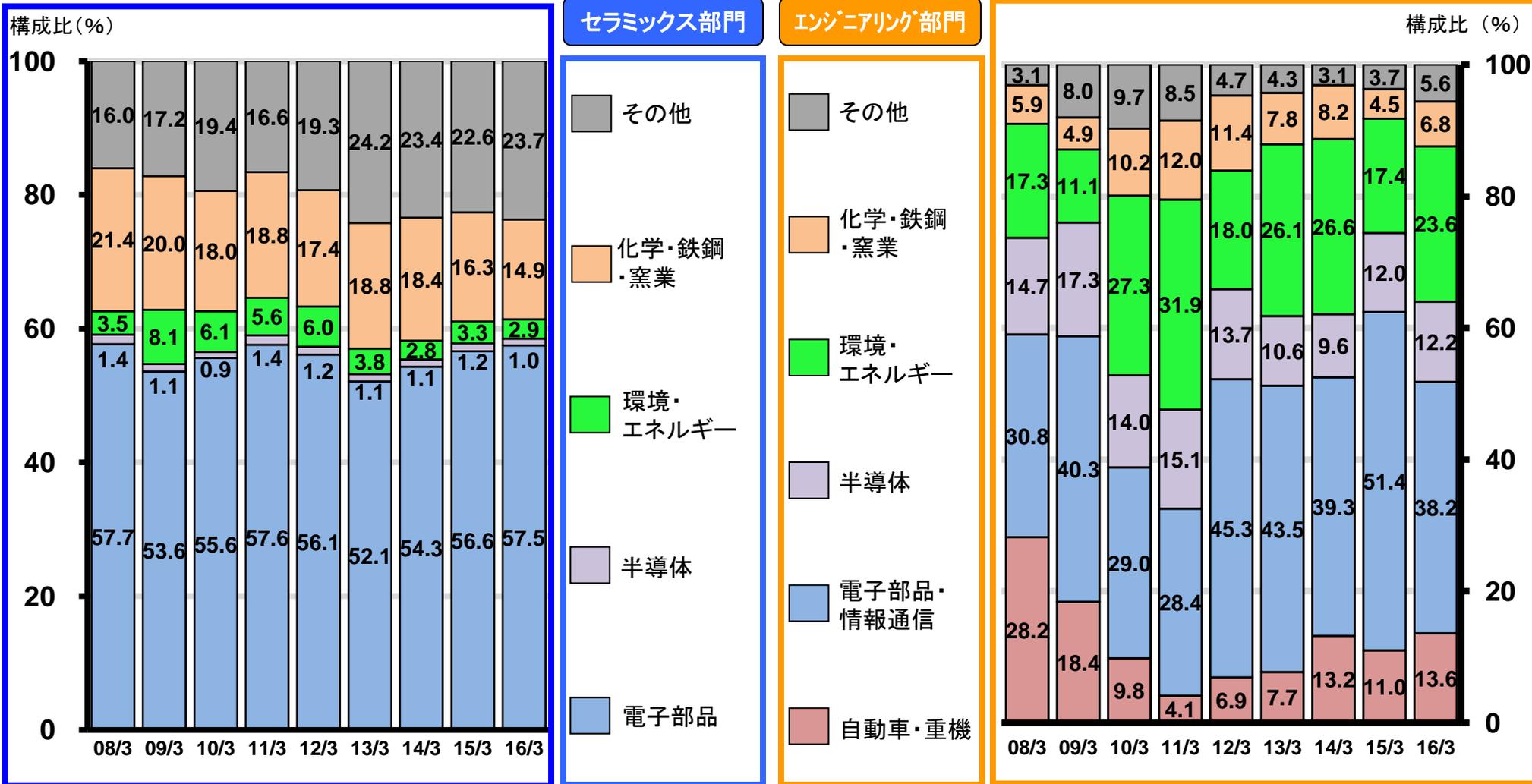
部門・用途別売上高構成比の推移

(百万円) 売上高営業利益率



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

当社製品・商品の部門別販売マーケット別構成比の推移



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

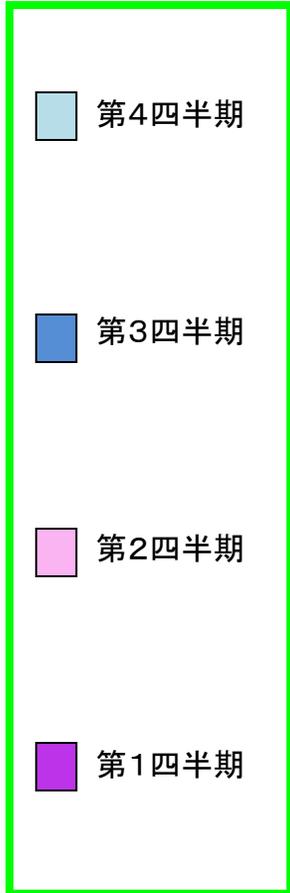
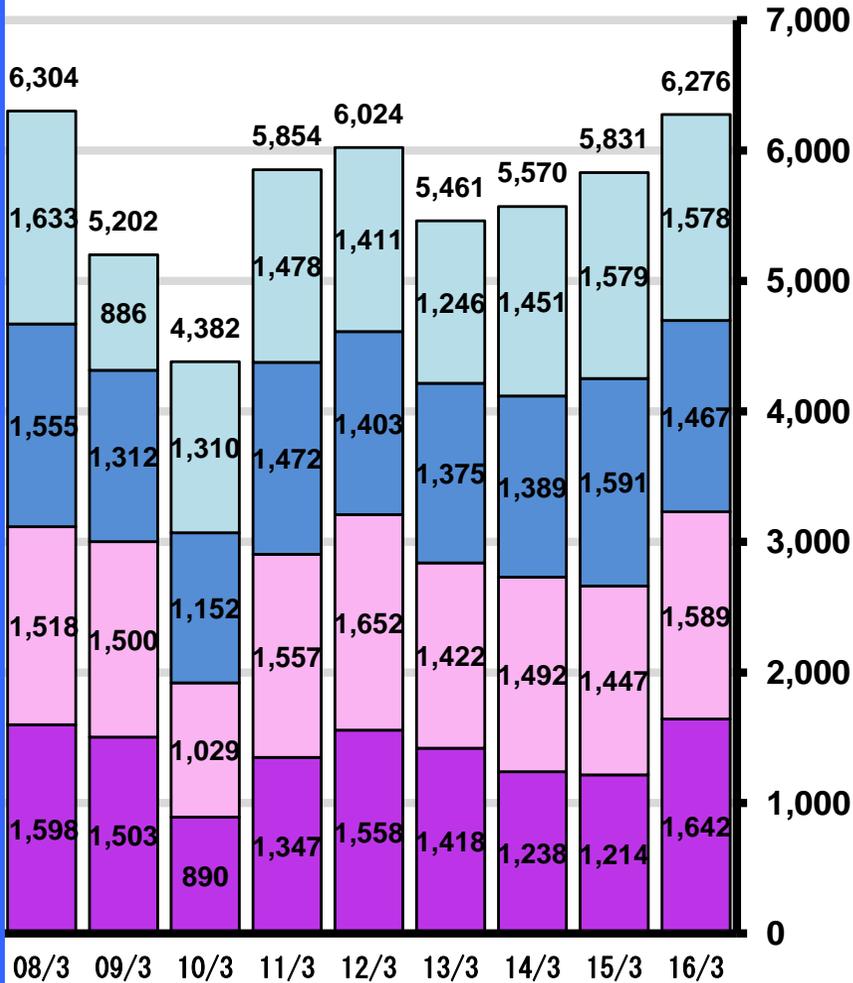
セラミックス部門

四半期単位売上高の推移(単体)

エンジニアリング部門

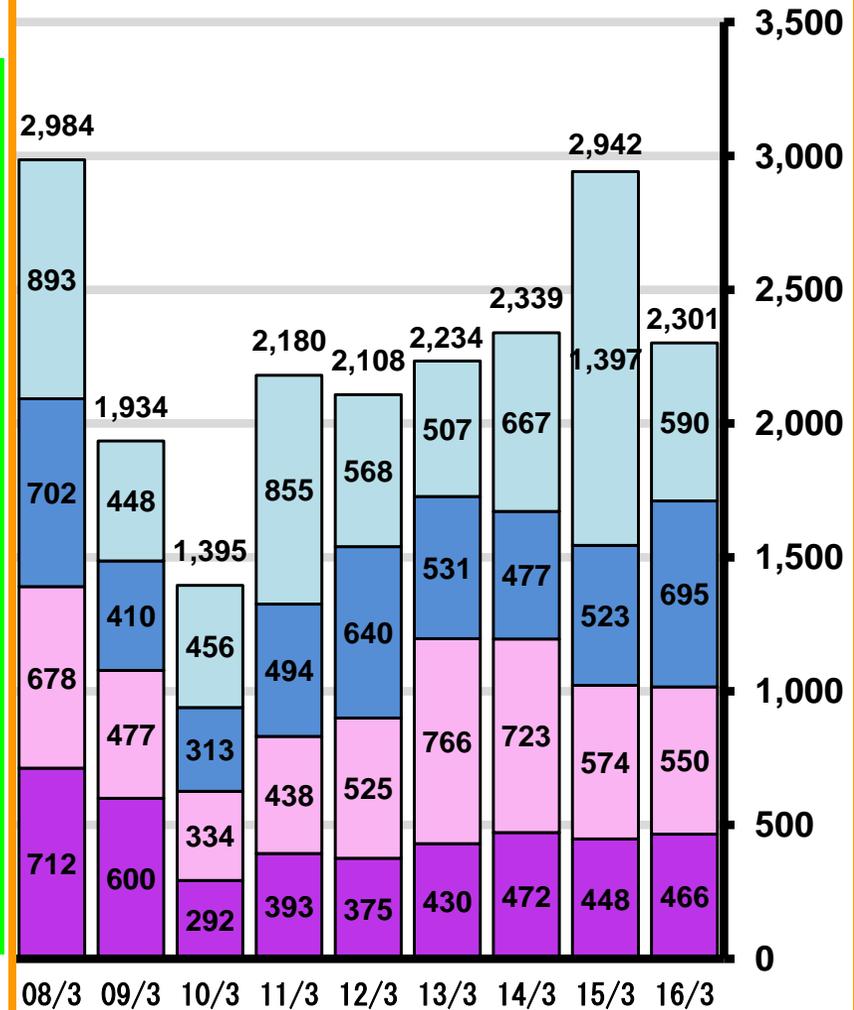
売上高

(百万円)



売上高

(百万円)



比較経営指標

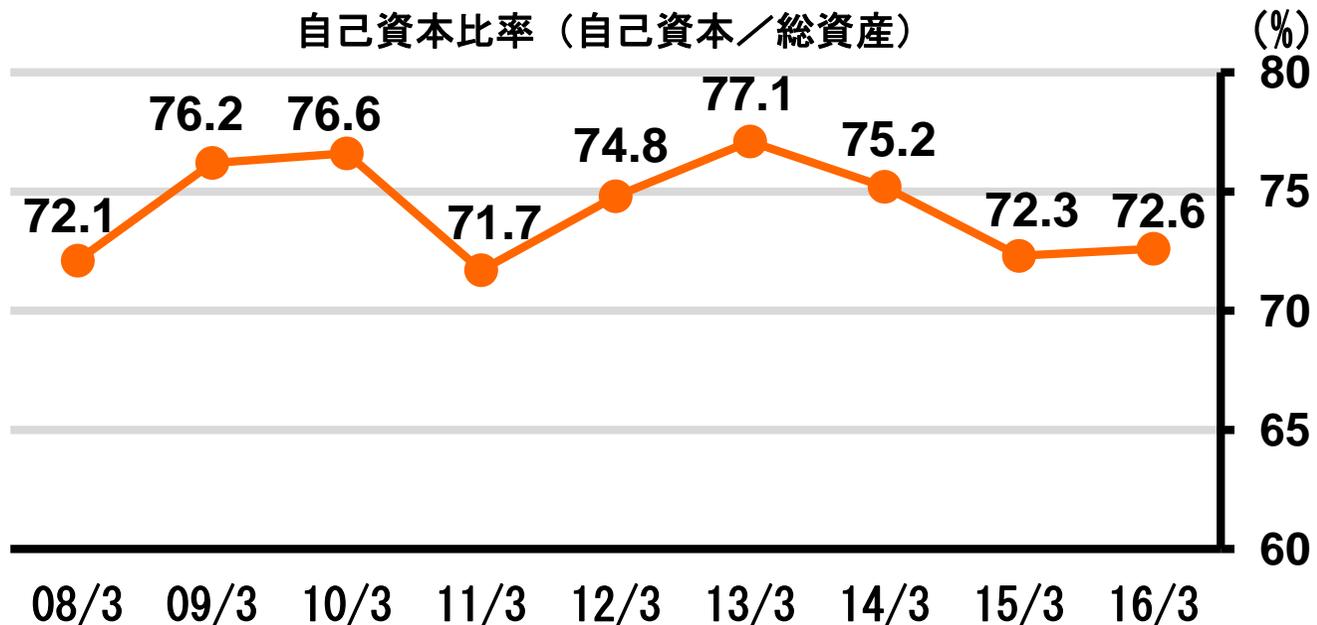
	単位	16年3月期	15年3月期	14年3月期	13年3月期	12年3月期	11年3月期	10年3月期
売上高原価率	%	78.8	81.6	80.6	79.6	74.4	74.4	78.0
売上高販売管理費率	%	14.3	13.4	15.1	14.9	14.4	15.4	18.1
売上高営業利益率	%	6.9	5.0	4.4	5.5	11.2	10.3	3.9
売上高経常利益率	%	7.4	5.3	4.1	5.8	11.5	10.5	5.4
自己資本比率	%	72.6	72.3	75.2	77.1	74.8	71.6	76.6
自己資本当期純利益率(ROE)	%	4.5	3.2	2.2	2.9	7.3	6.5	1.9
総資産経常利益率	%	5.0	3.9	2.9	4.0	8.6	8.3	3.3
総資産当期純利益率	%	3.3	2.4	1.7	2.2	5.3	4.8	1.5
総資産回転率	回	0.68	0.72	0.69	0.70	0.75	0.79	0.61
1株当たり当期純利益	円	34.56	23.88	16.04	20.54	49.43	42.36	12.17
配当性向	%	34.7	41.9	74.8	58.4	28.3	28.3	82.2
純資産配当率(DOE)	%	1.6	1.3	1.7	1.7	2.1	1.9	1.6

2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体での指標です。

純資産配当率

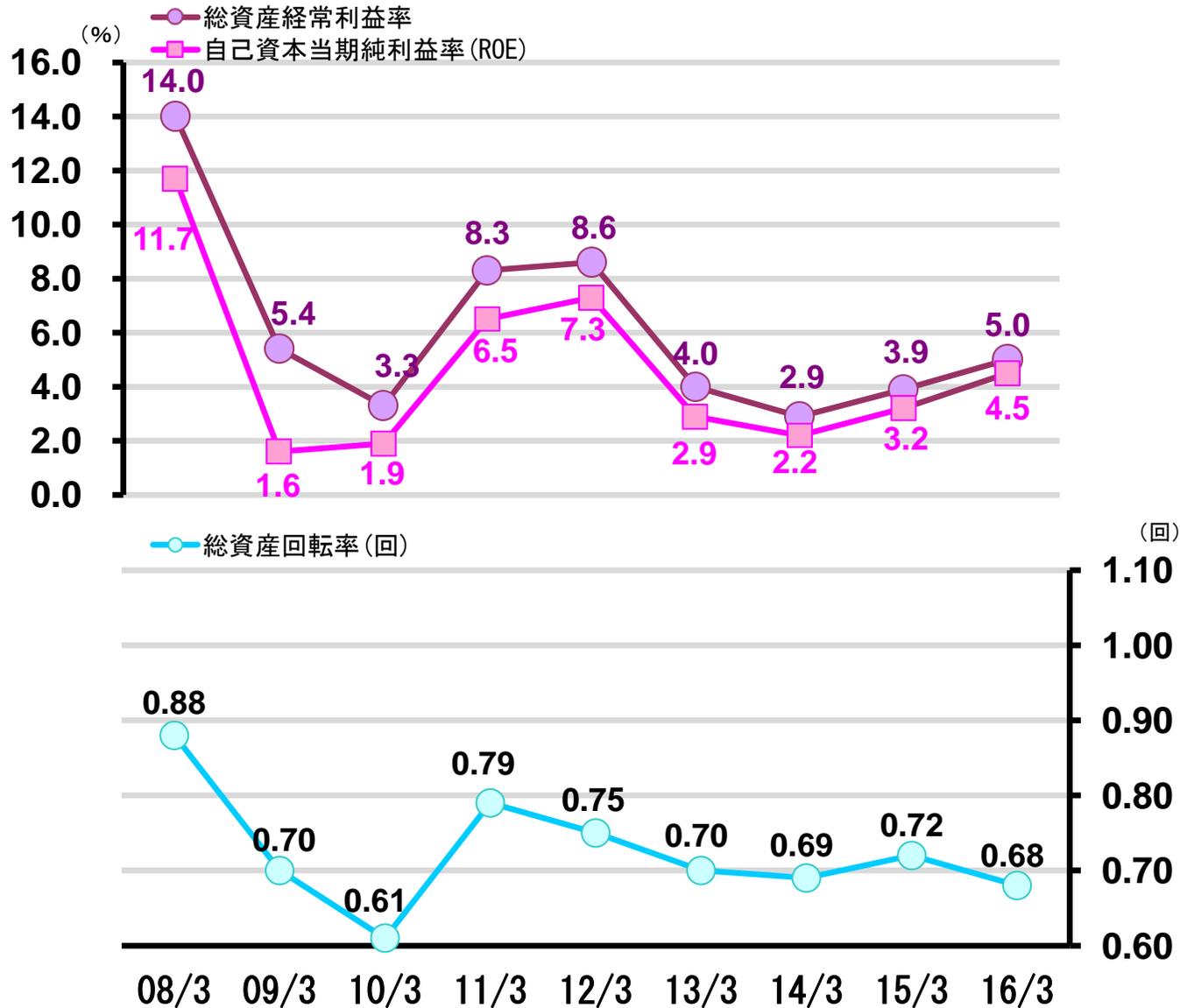


自己資本比率 (自己資本/総資産)



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体による実績で表示しています。

自己資本当期純利益率、総資産経常利益率と総資産回転率(回)



2008年3月期以前は単体、2009年3月～2012年3月期は連結、2013年3月期以降は単体での指標です。

YTZ[®]ボール

コンデンサ用誘電体材料の粉碎に利用され成長を牽引

YTZ[®]ボールとは？

- 名古屋工業試験所(現在の産業技術総合研究所)との共同研究で当社が開発した強くてしなやかなファイン・セラミックスである「ジルコニア」を用いて開発
- 耐摩耗性、耐久性に優れ、粉碎・分散効率が高く、電子部品材料、高機能材料の粉碎・分散に適している
- 水系による粉碎も行えるため、環境への負荷も少なく、また長寿命のためコストの削減、廃棄物の低減に寄与



極小YTZ[®]ボール拡大写真
直径 0.03~25mm

セラミックコンデンサでの利用で成長

- セラミックコンデンサは小型化してきており、積層数が増大するにつれて、コンデンサ用の誘電体材料を極小に均一に粉碎・分散する必要性が高まり、YTZ[®]ボールが利用されている
- 粉碎するための部材にも採用が拡大

村田製作所、TDK、太陽誘電、京セラを始め、
ほぼ全てのコンデンサメーカーで利用され、当社の成長を牽引

耐熱セラミックスの分野別用途

1. 焼成用容器・セッター

特徴

1. 耐熱性、耐食性に優れ、高温での強度が高い
2. 化学薬品・溶融金属に対して安定で高温における耐食性が優れている
3. 熱伝導が高く、熱衝撃抵抗性に優れている
4. 高温における酸化・還元雰囲気の中でも極めて安定している

主な用途

1. リチウムイオン電池正極材料の熱処理
2. 圧電体・誘電体などの電子部品材料の熱処理
3. LED蛍光体材料の熱処理



2. セラミックスチューブ

☆半導体拡散炉用を除き市場の80%以上の占有率をもつ。
 ☆主な材質は、ムライト系6種類、アルミナ系2種類を生産。
 ☆サイズ 直径:φ 1mm~φ 250mm 長さ:~2900mm

主な用途

1) 加熱装置用搬送ローラ

a) 精密・高温用

- ・電子部品向け加熱装置(セラミックコンデンサ、
圧電体、抵抗体、磁性体ほか)
- ・セラミック基板、パッケージ生産用
- ・液晶ガラス基板の熱処理
- ・自動車用点火プラグの生産用
- ・蛍光体、顔料の合成用

b) 建材用 タイル、衛生陶器、瓦の生産用

c) 陶磁器用 食器、花瓶ほか



2) 炉心管(大口径)

a) 単結晶育成用(光通信用部材、SAWフィルタ基板、 磁気ヘッドなど)

b) 半導体生産用拡散炉(大半はSiC製であるが、 一部当社ムライト製)

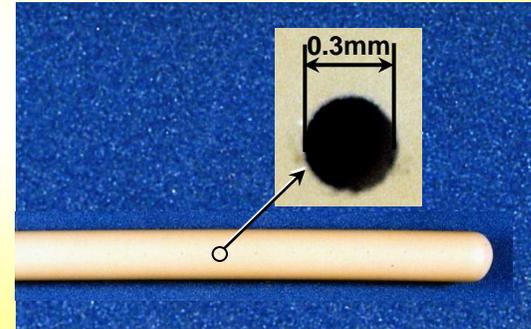
c) 粉体合成炉(ロータリーキルン、管状電気炉)

d) 管状雰囲気炉、廃棄物減容炉



3) 保護・ガス導入用

- a) サポートチューブ、ラジアントチューブ
- b) ガス吹込み管、ガス採取管 ほか



4) 温度測定用 温度センサの熱電対保護管、電気絶縁管

